

外来診療予定表

● 受付時間〈8:00～11:00〉まで（予約されている方は除く）

令和元年11月1日付

科名	担当	月	火	水	木	金
整形外科	新患	隈	宮崎	休診 (手術日)	隈	隈
	再来	隈	宮崎・隈		隈	隈
泌尿器科	新患・再来	平田	菅	平田	平田	休診 (手術日)
		菅	渡辺	菅	渡辺	
心臓外科	新患・再来 (予約制)	岩田	休診 (手術日)	岩田	岩田 小寺	休診
耳鼻科	新患・再来	馬淵	馬淵	馬淵	休診 (手術日)	馬淵
	アレルギー			(14:30)		
脳外科	新患・再来 (予約制)	森重	休診	休診	肥川 (第1) 久保 (第2) 森重 (第3-4-5)	休診
					大分大学	
皮膚科	新患・再来 (予約制)				大分大学	
形成外科	新患・再来 (予約制)		大分大学			
放射線科	再来					松本

科名	担当	月	火	水	木	金
循環器		谷野	三好	山崎	三好	三好
		山崎	谷野			谷野
		田原				
消化器		和田	本田	和田	和田	本田
					本田	
血液		卵野	卵野	春山	卵野	春山
内分泌						野口
呼吸器						橋本
腎臓				福田		工藤
肝臓外来			寺尾 (14:00)			
血液外来		大分大学		大分大学	大分大学	
外科	新患・再来	武内	藤井 河村	休診	藤井 河村	武内
	総合診療	新患・再来	秦	秦	秦	秦

※医師の都合により変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。



なんかいプラス

medical care information

vol.9
2019.11



今月は
透析センターです



南海医療センターは昭和45年3月に大分県で初めて血液透析を開始した施設です。
今年、令和元年は血液透析を開始し50年目を迎える節目の年でもあります。そして12月に新病院への移転も控えています。新病院では透析センターは4階フロアとなり窓から見える景色は素晴らしいものになると思います。ベッド数も52床から60床となり、個室も1部屋から2部屋となります。
9月現在、血液透析の患者さん167名、腹膜透析の患者さん3名（うち血液透析との併用療法施行中の患者さん1名）が治療を受けています。
血液透析の時間帯 月・水・金曜日は午前と午後（午後3時～）、夜間（午後5時～）、火・木・土曜日は午前と午後（午後1時～）となっています。
患者さん達のプラッタスセスの造設、トラブルなどの対応は泌尿器科、心臓血管外科の各先生方が対応してくれています。
今後も地域連携を円滑に行い、日々の業務を大切にしながら、スタッフ全員力を合わせて患者さんに「安全・安心」な透析治療を提供していきます。

新築整備工事進捗状況



平成29年6月からスタートした新病院建設が、いよいよ完成を迎えます。一部では足場の解体も進み、少しずつ外観を現し始めました。今後は11月に竣工検査、12月3日に竣工式、12月8日に内覧会を行い、12月29日には引っ越しを行う予定です。



JCHO 南海医療センター
(ジェイコー)
〒876-0857 大分県佐伯市常盤西町11-20 <https://nankai.jcho.go.jp/>
TEL 0972-22-0547(代表) FAX 0972-23-4083

透析センタースタッフ一同



2019年7月4日

南海医療センター地域医療連携会議 開催

当院主催の地域医療連携会議を今年も行いました。今年度は地域の病院や医院の先生方、スタッフ、行政職員、当院の医師、看護師・コメディカル、総勢90名の申し込みをいただき開催することができました。

まず森本院長より新病院建設の進捗状況について報告いたしました。この時5階部分を工事中でしたが、現在は内装・外装を行っています。足場が外され少しずつ姿が見えていく様子は、見ている者にとって心弾むものがあります。次に当院で行っている医療について発表いたしました。

「C型肝炎の最新の治療について」消化器内科部長 和田 蔵人 医師

「循環器内科の診療紹介」循環器内科部長 三好 敏之 医師 の2題です。

日頃よりお電話やお手紙でのやり取りがほとんどの方々と直接、意見交流できる大変貴重な機会でした。参加された皆様ありがとうございました。当院としてもより一層期待に添えますよう今後も努力してまいります。



第30回 全国介護老人保健施設記念大会 11月20日▶22日 開催

第30回全国介護老人保健施設記念大会が令和元年11月20日から22日まで別府・大分で開催されます。大会テーマが「地域と共に紡ぐ令和老健 豊の国から真価・深化・進化」とあり、研修内容等もとても充実した内容となっています。

地元開催である為、南海老健からも吉田理学療法士による「老健における訪問リハビリテーションの役割～訪問リハビリテーション開設3年を経過して～」、高見理学療法士による「当施設における褥瘡委員会の活動報告～新たな取り組みを中心に～」、平山支援相談員による「地域貢献活動への取り組みにて介護報酬改定を乗り切ろう～早期の強化型施設を目指して～」の3題を発表させていただきます。

今後も研究テーマ・課題を持ちながら業務に取り組みたいと思います。

第36回 佐伯市医歯薬親善ソフトボール大会

令和元年7月30日から8月9日佐伯市の医師会、歯科医師会、薬剤師会、南海医療センター計4チームによる総当たり戦のソフトボール大会が開催されました。

日頃仕事をしている姿しか見たことのない先生方の運動神経の高さに驚かされ、珍プレー・好プレーが続出し、全試合とも最後まで手に汗握る試合展開でした。

結果は1勝2敗と全チーム中当院は3位でした。平田キャプテンを中心にチームとして一致団結して頑張れました。毎年行われる、親善ソフトボール大会をとおして、医師会、歯科医師会、薬剤師会の先生方とも親睦をはかり、顔の見える関係作りになっています。

大会を運営いただいた佐伯中央病院女子ソフトボール部の方をはじめスタッフの方々には感謝申し上げます。



チーム ひらた



試合の様子



平田キャプテンのミーティング

寝ている時
「大きいびき」や
「無呼吸」はないですか？

睡眠時無呼吸症候群

SAS

睡眠時無呼吸症候群（通称：SAS）は、「大きいびき」や「無呼吸」が典型的な症状です。慢性的な睡眠は、日中の強い眠気、熟睡感の不足、全身倦怠感、夜間頻尿、夜間呼吸困難などの体調変化を来すことがあります。日本には約300万～500万人ほどいると言われています。無呼吸により血中の酸素濃度が低下し、睡眠が浅く途中覚醒します。また、脳や心臓・血管などへも負担をかけ、高血圧・不整脈・心筋梗塞・糖尿病など様々な病気を発症・悪化させることもあります。

当院では、SAS検査を2種類実施しています。1つは簡易検査で、器械を自宅へ持ち帰り翌日返却する方法。2つ目は確定診断用の精密検査で、1日入院し器械を取付け就寝、翌日退院する方法です。結果によっては治療を行ったほうが良い方もいます。

本病気にご興味のある方や不安な方は医療関係者にお気軽にご相談ください。

第30回 全国介護老人保健施設記念大会

別府 大分

地域と共に紡ぐ令和老健
豊の国から真価・深化・進化

令和元年
11月20日(水)▶22日(金)

会場 別府ビーコンプラザ(11/20 別府市)
iichiko総合文化センター(11/21～22 大分市)

大会長 大久保 健作
(公益社団法人全国老人保健施設協会 大分県支部長)

主催 公益社団法人全国老人保健施設協会

第30回全国介護老人保健施設記念大会別府・大分大会事務局(別府市別府老人保健施設303号)
TEL: 0974-77-2288 FAX: 0974-77-2289 休日URL: <https://www.roken2019-beppu-otf.jp/>